

名古屋市民会館(中ホール)

MARUMO
ELECTRIC
CO.,LTD.



ホール観客席

No.110

舞台照明設備

名古屋市民会館(中ホール)
愛知県名古屋市中区金山1丁目5-1
収容人員 1158名
舞台間口 16m
奥行 21m
高さ 7.2m
設備容量 3φ4W500KVA



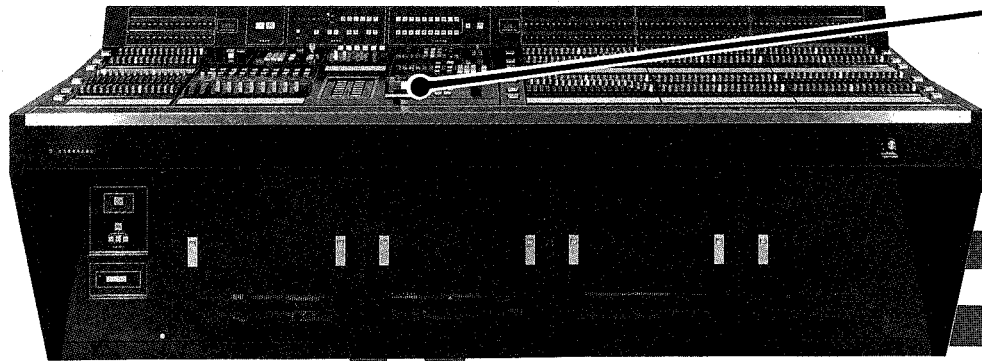
市民会館全景

スタッフはプロで“芸どころ”名古屋は創造の拠点

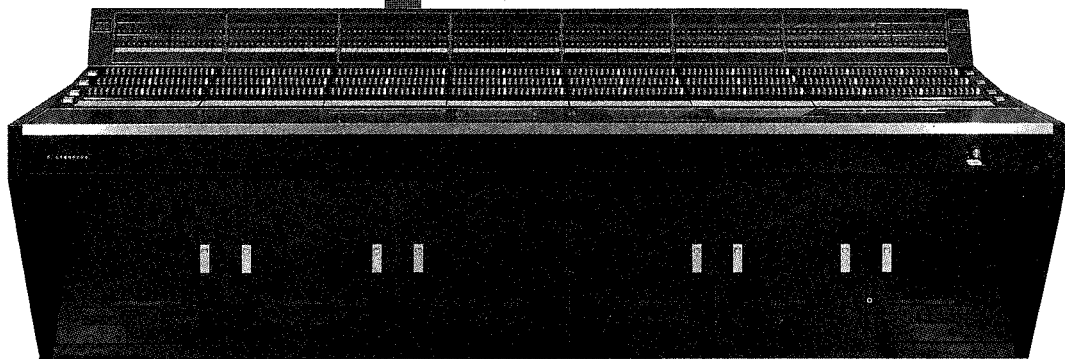
名古屋市民会館(中ホール)の調光設備が、MARUMO最新のユニファイル・システムに改修されました。“芸どころ”といわれる名古屋では、アマチュアのグループの演劇活動も活発で、市民会館の大、中ホールを始め、市内五つの大小の公立ホールでは、演劇から、日舞、ダンス、音楽コンサートと、それぞれの特色にあった公演がさかんに催されています。そんな名古屋の状況について、地元で照明スタッフをひきいて、数々の舞台をてがけてきた若尾綜合舞台(研)の松本正吉氏はこんな風に語っています。

「アマチュアの集団といっても、地元の演劇状況を活性化させていくことができ、文化的な活動の原動力なんだから、やっぱり好きなのはダメで、スタッフサイドから地域に密着したかたちで芝居づくりに参加していく、プロの仕事が、やっぱり重要です。」

もっと多彩に、より多様に、新しいMARUMOの光がプロ、アマの共同作業創造の場に、一層の輝きを添えて活躍してゆきます。



照明操作卓



調光プリセット卓

調光設備

照明操作卓

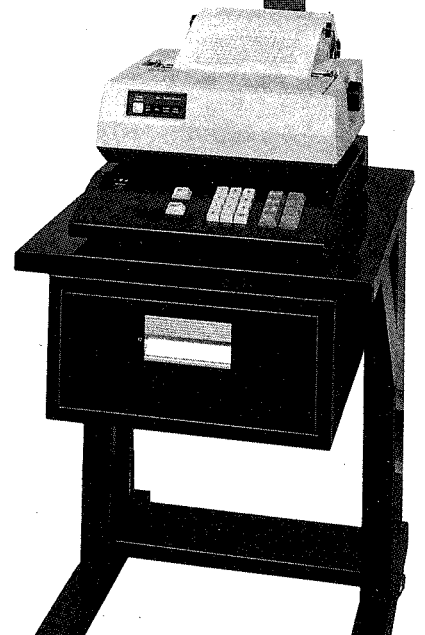
1 場面用プリセットフェーダー兼実行修正	
フェーダー	150本
2 場面用プリセットフェーダー兼次場面修正	
フェーダー	150本
PFG個別押ボタンスイッチ兼タッチスイッチ	150個
グループフェーダー(タッチスイッチ付)	6本
クロスフェーダー(タッチスイッチ付)	1組
オートクロスフェーダー	1組
マスターフェーダー	1本
サブマスターフェーダー(タッチスイッチ付)	10本
記憶書込みパネル	1式
記憶シーン数	500シーン
シーンNo設定範囲	000~999.9
記憶読出しパネル	1式
レベルインジケーター切替パネル	1式
レベルインジケーター/PFG表示器	
(デジタル表示)	150個

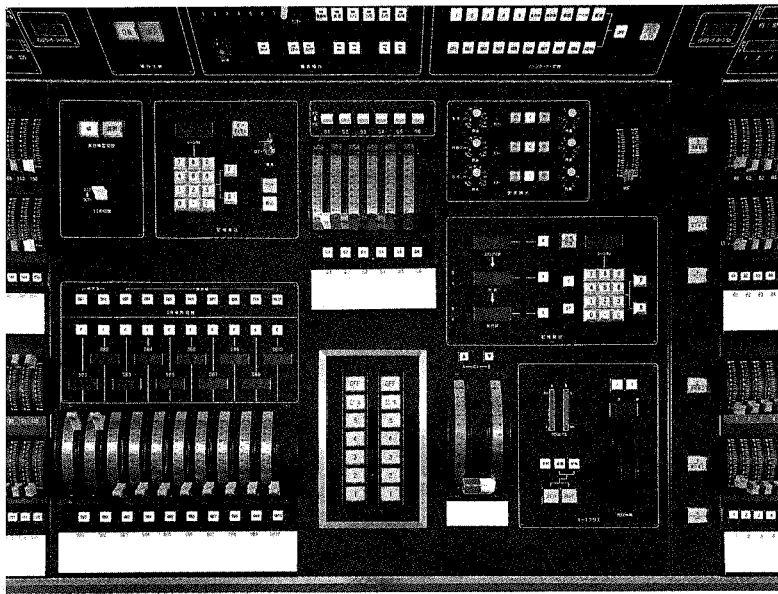
EC実行場面切替スイッチ	1式
PFG選択押ボタンスイッチ	1式
電飾操作/パネル	1式
外部メモリーパネル(バブルメモリー)	1式
客席調光操作/パネル	1式

調光プリセット卓

プリセットフェーダー	150本×3場面
(3場面用プリセットフェーダーは記憶修正フェーダーを兼ねる)	
PFG個別押ボタンスイッチ兼タッチスイッチ	150個
記憶書込みパネル	1式
レベルインジケーター切替/パネル	1式
PFG表示器(デジタル表示)	150個
PFG選択押ボタンスイッチ	1式
電飾書込み/パネル	1式
電子クロスバー選択操作盤	
負荷側299回路×フェーダー側150本×2場面記憶式	
負荷側押ボタンスイッチ	299個
仕込み操作/パネル	1式
編集/パネル	1式
パッチプリンター	1式

CRT操作卓





照明操作卓

「記憶書き込み操作」

調光レベルの記憶及びクロスフェードタイムの記憶を書き込むことができます。記憶の書き込みはプリセットフェーダー(1~5場面)のいずれでもおこなうことができます。

シーン設定はNo0~999.9の中から任意に選択することができます。これらのシーンNoの最小桁No1~9までは、割込みシーンとして指定することができます。

「記憶の読み出し操作」

調光操作をおこなうメインフェーダーには、クロスフェーダー1組、オートクロスフェーダー1組、サブマスターフェーダー10本があります。オートクロスフェーダーはクロスチェンジの時間設定、動作をマニュアル、オート、メモリーでおこなうことができます。A場面からB場面への時間設定はタイムホールドをおこないます。設定時間は、タイム表示器に表示されます。メモリーの場合、各シーンの調光レベルを書き込む時に、クロスチェンジの時間を設定することができます。

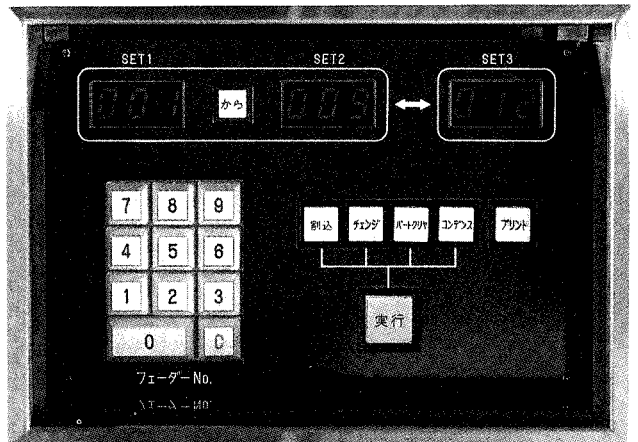
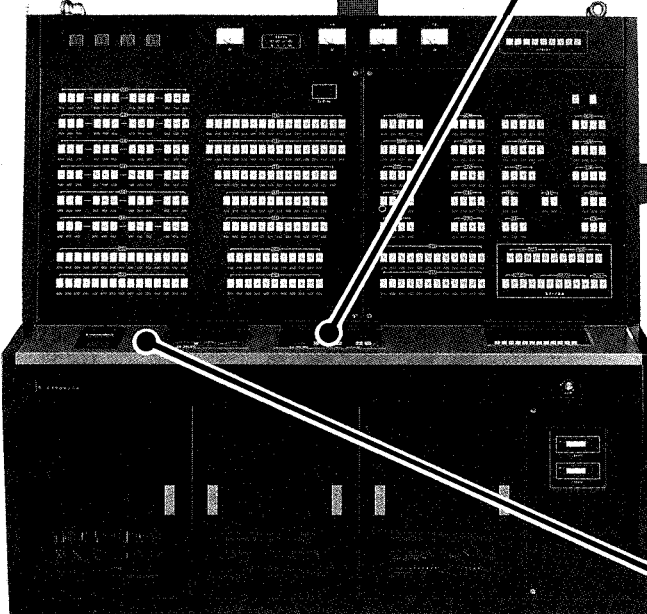
サブマスターフェーダー10本は、記憶済の任意のシーンNoや電飾シーンのEF1~6のマスターとして、またサブマスターNo1~10のどれかに指定すれば、それぞれのマスターフェーダーとして動作します。また手動操作の場合は、シーンマスターフェーダーとして使用できます。

「記憶の修正操作」

実行修正は1場面でプリセットフェーダーで、次場面修正は2場面用プリセットフェーダーで、それ以外は3場面用プリセットフェーダーでそれぞれおこないます。どのプリセットフェーダーにも修正一致表示灯が付属されており、修正をおこなう場合は修正開始押しボタンを押し、フェーダーを記憶調光レベルまでスライドさせると、一致点で発光ダイオードが点灯し、修正が成功動作します。

電子クロスオーバー選択操作盤

フェーダーと負荷回路の接続の他、OFF仕込、編集など、すぐれた機能をもっています。接続状況はラムカセットによって記憶保存することができます。



レベルプリンター

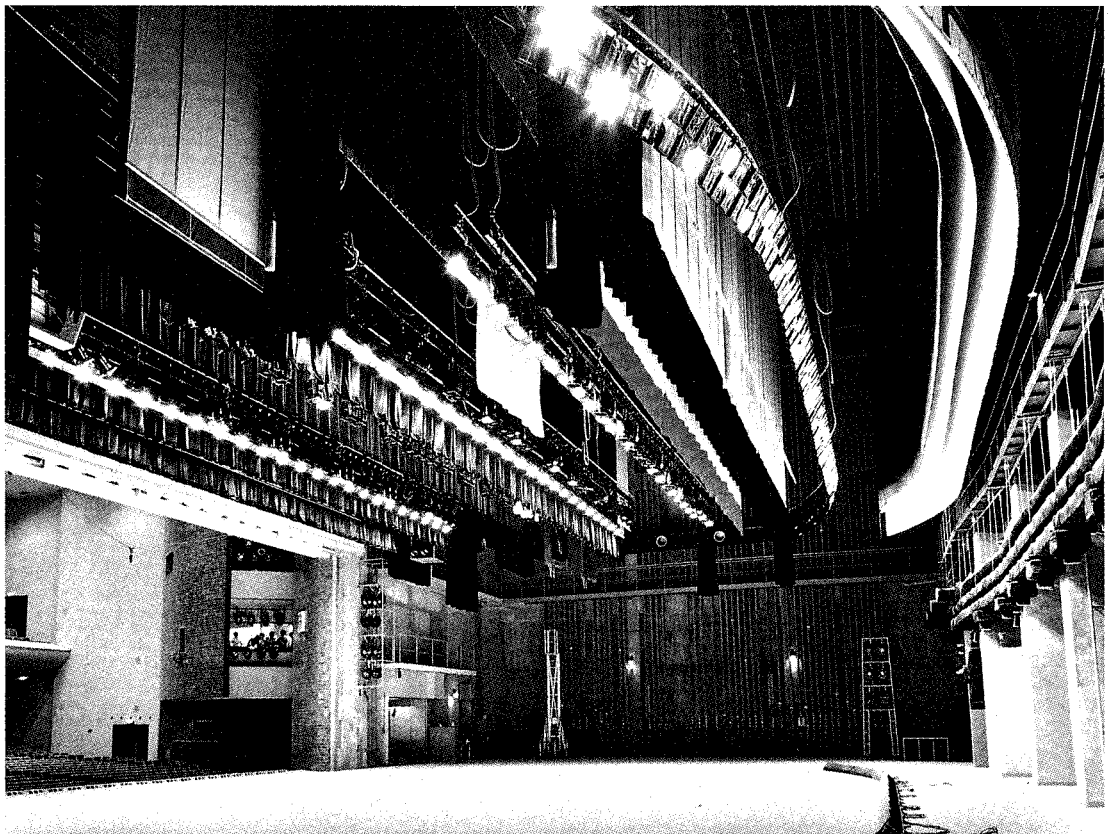
指定シーンNoの記憶調光レベルをプリントアウトすることができます。

パッチプリンター

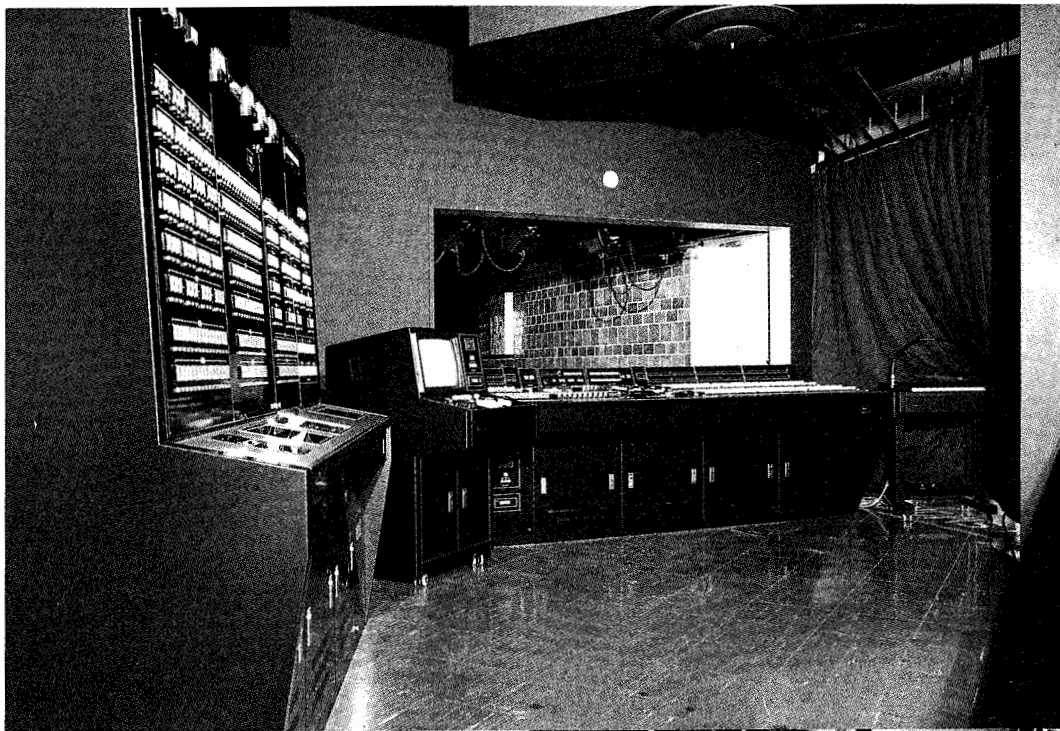
負荷の接続内容がワンタッチで、60mm巾の用紙に負荷名称で印字されます。プリントアウトされたものをそのまま仕込込入板に差し込むだけで、フェーダーごとの接続状況を簡単に確認することができます。



ホール観客席



舞台上部



調光室



旧調光室

昭和47年にオープンした当時の名古屋市民会館の調光設備は、プリセットフェーダー150本×6場面、強電パッチ方式で、当時としては最先端のものであった。今回の改修では、最新のユニファイルシステムが導入されています。

MARUMO ELECTRIC CO., LTD.

丸茂電機株式会社

◆本社・営業部◆

東京都千代田区神田須田町1-24 〒101

TEL (03) 252-0321

◆大阪営業所◆

大阪市北区野崎町9-6(東梅田ビル) 〒530

TEL (06) 312-1913・1922

◆名古屋営業所◆

名古屋市中区栄4丁目1-1(中日ビル) 〒460

TEL (052) 263-7425

◆福岡出張所◆

福岡市中央区大名1-14-45(福岡鴻池ビル) 〒810

TEL (092) 741-4762

◆広島出張所◆

広島市南区皆実町1-10-2(広島建設工業棟内) 〒734

TEL (082) 252-1600